

各 位

公益社団法人 高知県薬剤師会  
地域保健委員会

## “メンタルヘルス研修会”のお知らせ

近年、市販薬の不適切使用や過量服薬（オーバードーズ）が、若年層を中心に深刻な社会問題として注目されています。これは地域の薬局に限らず、学校現場や医療機関にも影響を及ぼし、薬剤師として広い知識と対応力が求められる重要なテーマです。薬剤師は、その職域を問わず、こうした問題に対して早期に気づき、適切な介入や関係機関への連携につなげる役割を担っています。

本研修では、オーバードーズの発生状況と背景、リスクの兆候の把握、相談場面における対応の留意点、地域・関係機関との連携の在り方について、実務に即した形で幅広く取り上げます。薬局薬剤師のみならず、学校薬剤師、病院薬剤師を含む多様な立場の薬剤師にとって、日常業務の中で活用し得る知見を得られる内容となっています。

薬剤師として「気づき、関わり、つなぐ力」を高める機会として、ぜひご参加ください。

## 記

◇ 日 時： 令和8年2月1日（日）14：00～17：00

◇ 会 場： 高知城ホール 4F 「多目的ホール」

高知市丸ノ内2丁目1-10 TEL：088-822-2035

◇ 内 容： 14：00～14：30 「ゲートキーパーの役割 気づき・関わり・つなぎ」

高知県薬剤師会 地域保健委員会 井上 元

14：30～14：50 「薬局におけるゲートキーパーの取り組み～気づきの実践～」

高知県薬剤師会 地域保健委員会 田村 昌士

14：50～16：10 「市販薬のオーバードーズに対する理解と支援」

—ゲートキーパーとしての薬剤師に期待すること—

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部

心理社会研究室長 嶋根 卓也 先生

16：10～17：00 「事例で考えるオーバードーズの気づき・関わり・つなぎ」

高知県薬剤師会 地域保健委員会 西村 直祐

17：00 閉 会

・日本薬剤師研修センター認定単位は2単位となります。QRコードを必ずお持ちください。

・遅刻早退の場合は日本薬剤師研修センター単位取得が出来ませんので、必ず開催時間前に会場にお越しください。

お申し込みは下記グーグルフォームまでお願いします。（1/26（月）〆切）

<https://forms.gle/W8UZSyGkcthmCXUcA>

